

一学期 残り一か月 最後まで元気に頑張ろう!

大きくなったツバメの子どもたちが、巣から出て元気に飛び回る練習をしている姿を多く見かける頃となりました。

4月にスタートした一学期も、気が付けば残り3週間となりました。嘉穂っ子たちは、毎日の学習や活動に全力で取り組んでいるところです。6月も例年に比べて欠席者の数が少なく、みんなが頑張っていることを、とてもうれしく感じます。

さて、今月は一学期のおさらいの月です。これまでに学習したことはしっかりと自分の力にしていかなければいけません。まだまだ新しく学習することもある中でのおさらいは大変ですが、自分の力を高めていくために大切な取組です。みんなで互いに支え合いながら、体調にも気をつけて、最後まで頑張っていきましょう!

家庭・地域の皆様におかれましても、嘉穂っ子たちが元気に頑張れるように、励ましやご支援をよろしくお願い致します。



田植えの体験をさせていただきました!

今年も、具島の井口さんの田んぼをお借りして、5年生とひまわり学級のみんで、稲の苗を植えました。当日は、JAの皆さんにもご指導いただきながら、苗を一株ずつ丁寧に植えていきました。

裸足で田んぼに入るのに、最初はおそろおそろという感じが次第に慣れて、最後は「気持ちよかった!」との声も聞かれました。

米は日本人の主食であり、学校の周りもたくさんの田んぼが広がっています。今回の体験を機に、「日本人と米」、「自分たちのふるさとと米作り」などについて、学びを深めてほしいと思います。



3年生が 市役所の見学に行きました!

3年生のみんなが、社会科「わたしたちのまちと市」の学習として、嘉麻市役所(本庁舎)の見学をさせていただきました。



中では職員の方に案内をして頂きながら、市役所のことをいろいろと教えていただきました。初めて中に入った人も多く、みんな興味津々といったようすで、周囲をキョロキョロ。5階の市議会議場では、市長さんや議員さんたちの椅子にも座らせてもらいました。

嘉麻市に住むみんなのために様々な仕事をされている市役所です。みんなの中にも、将来、ここで働く人もいるかも知れませんね!

4年生が「川」についての学習をしました!

遠賀川河川事務所の方々や地域の皆さんにお越し頂いて、4年生のみんなが、川についての学習を行いました。

当日は雨が降っていたため、実際に川に行つての活動はできませんでしたが、河川事務所の方に持ってきていただいた水の透明度を調べる装置をのぞいて、上流と下流ではどちらの水がきれいかを確かめたり、学校のそばを流れる遠賀川にすんでいるいろんな魚たちを見せてもらったり、楽しく学習に取り組むことができました。



みんなで、きれいな遠賀川を守っていきましょう!

プールでの学習を頑張っています!

水しぶきと一緒に子どもたちのたのしそうな声がプールにあふれる季節になりました。雨がちの天候が続く、なかなか予定通りにはいきませんが、水に入れた時のみんなの顔は、空の雨雲も吹き飛ばしてくれそうな笑顔でいっぱいです。

朝登校の途中で「今日はプールに入れますか?」とたずねてくる人もあり、毎回のプールをとっても心待ちにしている人も多いようです。

限られた回数の学習ですが、精一杯体を動かし、しっかり水となじんで、たっぷりたのしんで欲しいなと思います!

※保護者の皆様には、水着等の準備やプールカードの記入などで、大変お手数をおかけ致しますが、どうぞよろしく願いいたします。



『非常時の児童引渡し』に関する校内要領を見直しました

大雨の季節に入り、非常変災等により一斉下校の措置をとる際の、児童の保護者への引渡しの具体的な方法や手順等について、見直しを行いました。先日配付のお手紙でご確認ください。(ホームページにも掲載)

なお、非常時にお子さんをお引渡しする際、お迎えの方を明確にしておく必要がありますので、『緊急時の児童引渡しカード』のご記入・ご提出をよろしくお願い致します。

〈7月の主な予定〉

- 7/ 1(月) 登校指導 安全点検
- 2(火) 委員会活動
- 8(月) 校外学習(1年) いいこの日アート 図書全返却
- 9(火) 校外学習(1年)
- 10(水) 図書館閉館
- 11(木) 校外学習(3年) 夏休み図書貸出
- 12(金) 学期末個人懇談会 夏休み図書貸出 校外学習(1年) 予備
- 15(月) 海の日**
- 16(火) 学期末個人懇談会
- 17(水) 学期末個人懇談会
- 18(木) 登校指導 給食終了
- 19(金) 一学期終業式
- 8/ 6(火) 出校日
- 12(月) 山の日**
- 13(火) ~15(木) 学校閉庁日
- 26(月) 二学期始業式
- 28(水) 給食開始



みんなで元気に夏をのりきろう!

五月雨を集めてはやし 最上川 松尾芭蕉

最上川は日本三大急流にも数えられる山形県を流れる大きな川で、この句は、今から300年ほど前に松尾芭蕉が奥州・北陸を旅して書いた『おくのほそ道』の中にある一句です。ちなみに「五月雨」は梅雨の時季の雨のことで、季節も丁度今頃だったようです。

ところで、この句ははじめ「集めて涼し」だったそうなのですが、作者自身がこの句を詠んだ後で川下りを体験し、最上川の流れの勢いを目の当たりにして、「集めてはやし」と直したのだそうです。

“俳聖”と呼ばれる松尾芭蕉は、自分の最善の表現を引き出すために、何日もかけて推敲(文章をよくしようと何度も考え作り直すこと)の作業をしたようで、芭蕉本人はこれを「はらわたを絞る」と言ったそうです。作品を自分の思うものに仕上げるための執念を感じるエピソードですね。芭蕉先生のようにはいかないでしょうが、私たちも自分のやりたいことを突き詰めてみる事ができれば、きっとよりよいものに近づけるのではないのでしょうか。

梅雨の終わり頃は、よく大雨になることがあり、近年は毎年日本各地で大規模な洪水や土砂災害などが発生しています。(これも地球温暖化の影響でしょうか?) どうか今年の梅雨は、大きな災害など無いままに明けてくれるとよいのですが...

※注意※ かさを増した水の力はとても強いので、くれぐれも、増水している川や用水路には近づいたり、そこで遊んだりしないようにしましょう!